

福島第一原子力発電所における6号機使用済燃料プール 冷却浄化系の弁から水漏れについて

(概要)

7月11日15時30分頃、6号機原子炉建屋6階の燃料プール冷却浄化系の弁付近において、水が漏れていることを使用済燃料プール冷却の復旧作業にあっていた当社社員が発見。漏れい範囲は約1m×約0.5m×深さ約1mm。弁の漏れい状況を確認するため同系統を再起動したところ、異常がなかったことから使用済燃料プールの冷却運転を継続中。

(時系列)

平成26年7月11日

10:18 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A)停止。

10:47 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A)起動。(原子炉ウェル水抜きのための起動)

14:29 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A)停止。

15:30頃 原子炉ウェル水抜き作業が終了したことから当該弁を「開」操作しようとした際に水たまりを発見。

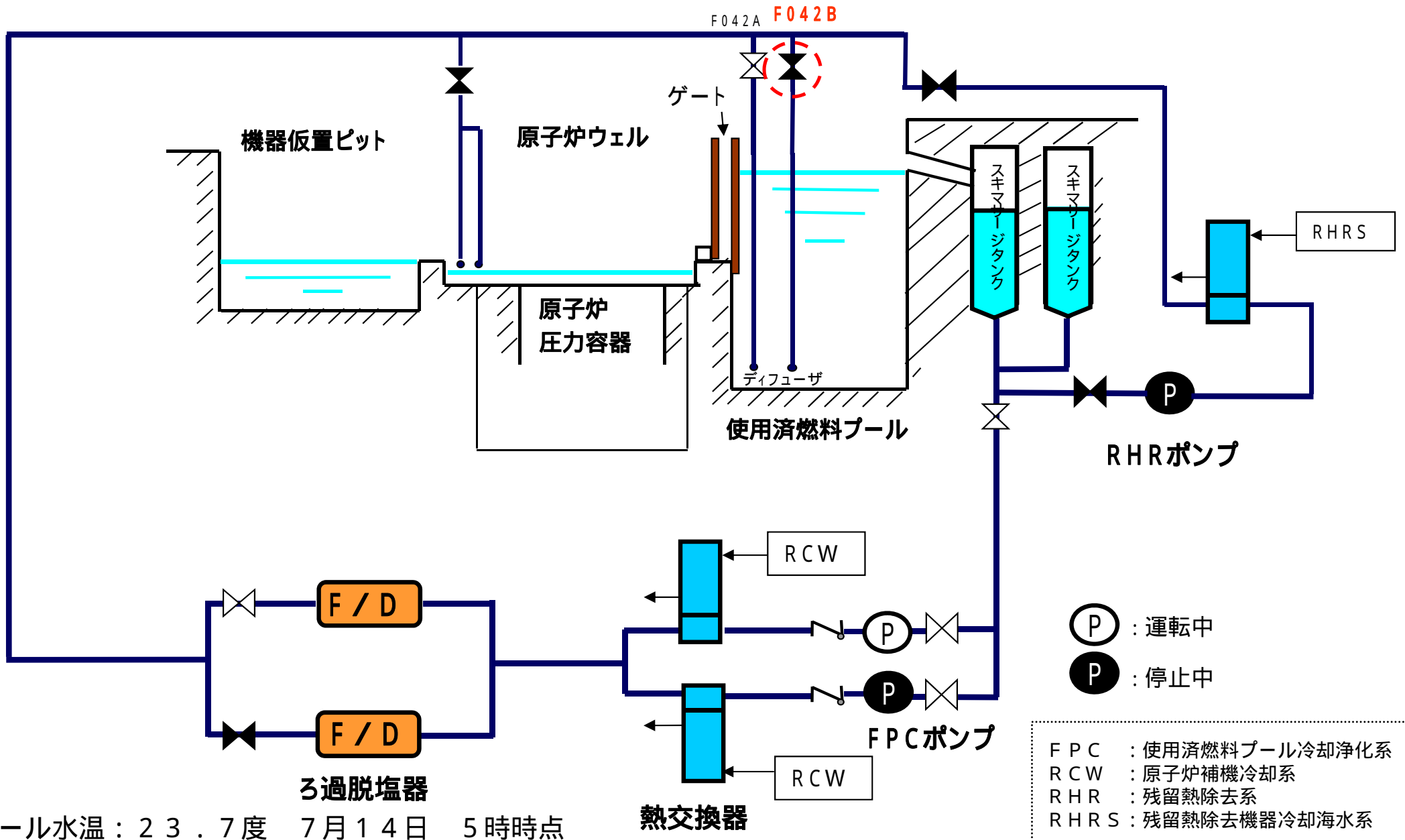
19:13 確認運転のため燃料プール冷却浄化系ポンプ(A)を起動。(F042B閉、F042A開)

19:40 当該弁及び系統から漏れいなど異常がないことを確認したことから、**使用済燃料プール冷却運転を継続。**

(今後の予定)

漏れい状況を確認し、必要に応じて弁の補修を行う。

福島第一原子力発電所6号機 使用済燃料プール冷却浄化系 概略図



プール水温 : 23.7度 7月14日 5時時点



使用済燃料プール冷却浄化系
当該弁 (F042B)漏えい状況



当該弁 (F042B)下部の状況

撮影日：平成26年 7月11日

提 供：東京電力株式会社